TACL

リーダーシップ・アカデミーTACL

管理職・実務責任者・次世代リーダー向け
マネジメント・イノベータ®養成講座～トリプルA経営研修～

しなやかで強い企業体質に向けて、「アンカリング」（Anchoring）、「自己変革力」（Adaptiveness）、「社会性」（Alignment）の角度から、総合的に自社の企業体質の強弱を明らかにし、改善・強化のための方策を検証する

市場環境が大きな変化をきたす今日において、レジリエンスの高い＝しなやかな強さを発揮できる企業組織をいかにして実現するかが問われています。本研修では、危機に強く、固有の強みを生かしつつ柔軟な適応力を発揮し、ステークホルダーに選ばれ続ける企業に共通する原理原則と行動様式を、3回に分けてご紹介します。さらに、参加企業の経営課題を題材に、より強い組織を構築するための方法論を多面的に追求していきます。

自己診断の実施を踏まえ、自社の体質の強弱を確認することができる他、卒業ワークとして自社の具体的な課題を題材に新たな解を導き出すトレーニングを行います。

開催日程

2019年 2月22日・3月1日・3月8日

研修目的

- 逆境に強いしなやかな強さを発揮できる組織づくりのための考え方、ノウハウを習得いただきます。
- 大局を視て自社発展のためリーダーとして今何をすべきかを内省し、行動化につなげていただきます。

特徴・効果

- トリプルAのフレームワークに基づいて自社分析を行うことで、課題が明確になり客観的な視点を持つことができます。
- 他の参加企業の取り組みに学び、垣根を超えた人脈を形成できます。
- 世界企業（国内外）の先駆的事例を知ることで視界を拡げることが可能となります。（具体的なケースに立脚した実践志向の学びができます）
- これから求められるリーダーシップのあり方の軸が構築できます。（リーダーとしてのOSのインストールができます）
- 自社を客観的に見た上で、評論家になるのではなく、新しい解決策を構築するためのスキルを磨くことができます。

対象

・管理職　・次世代リーダー　・実務責任者
（経営企画部、人事部、事業部門、研究開発部門、CSR担当部署、広報・マーケ―ティング、営業）

進め方

- 本研修は、講師によるレクチャー／自己診断・アンケート／グループ討論／全体共有とディスカッションによって構成されています。
- 各部署のリーダーでグループを編成し、そのグループ構成を毎回変えることにより、多様な参加者から学ぶことができます。

プログラム詳細（概要）

第1回　第一部：トリプルA経営の自己診断をふまえたレジリエンス・プロファイルの作成

- 本研修の目的と進め方
- 新しいトリプルA経営の特徴の確認
  —アンカリングができている（Anchoring）
  —自己変革力が高い（Adaptiveness）
  —社会性（Alignment）
- TACL経営自己診断をふまえた自社のレジリエンス・プロファイルの作成
- レジリエンス・プロファイルのグループ内共有により、他社の特徴との比較を行う
- レジリエンス・プロファイルから導き出される行動への示唆
  全体ディスカッションにて、レジリエンス・プロファイルの結果の活用や社内への展開などについて

Anchoring
アンカリング

第二部：アンカリング—激動の時代においても漂流しない拠り所を築くために

- アンカリング＜拠り所＞（Anchoring）の構成要素と具体例
- これからの市場環境におけるアンカリングの重要性と活用法
- 企業理念活用アンケート（自社の現状把握を行う）グループ内共有により、他社の特徴との比較を行う
- 社内の信頼関係の簡易診断（上下および横の信頼関係のスナップショットを描く）
- グループ内共有と全体ディスカッションにより、生きた価値観と使命および信頼関係の強化に向けた施策を議論する

卒業ワークに関するブリーフィング：テーマ設定について

第2回　自己変革力—革新力の高い社風と企業カルチャーに向けて

- 自己変革力（Adaptiveness）の構成要素と具体例
  —学習＋革新力＋新しい研究開発への挑戦によって築く
  適応力の高いカルチャーと組織
- 2軸から診断する自社の学習環境・実践の現状
  グループ内共有により、他社の特徴との比較を行う
- 革新力をより広く引き出すために、世界の先進企業に学ぶ
  —イノベーションのDNA・企業カルチャーへの落とし込み
  —イノベーション・メンターとイノベーション・パイプライン
- 研究開発を一新する—オープン＆協働型のイノベーションの力を発揮させるために
- 日本企業に求められる「3つの創造力」と、その強化方法
- 自社の自己変革力の強みと課題に関するグループ・ディスカッション

Adaptiveness
自己変革力

卒業ワークに関するブリーフィング：卒業ワークのまとめ方について

第3回　社会性—トレード・オンを志向した企業戦略と、新しいブランドアイデンティティの構築に向けて

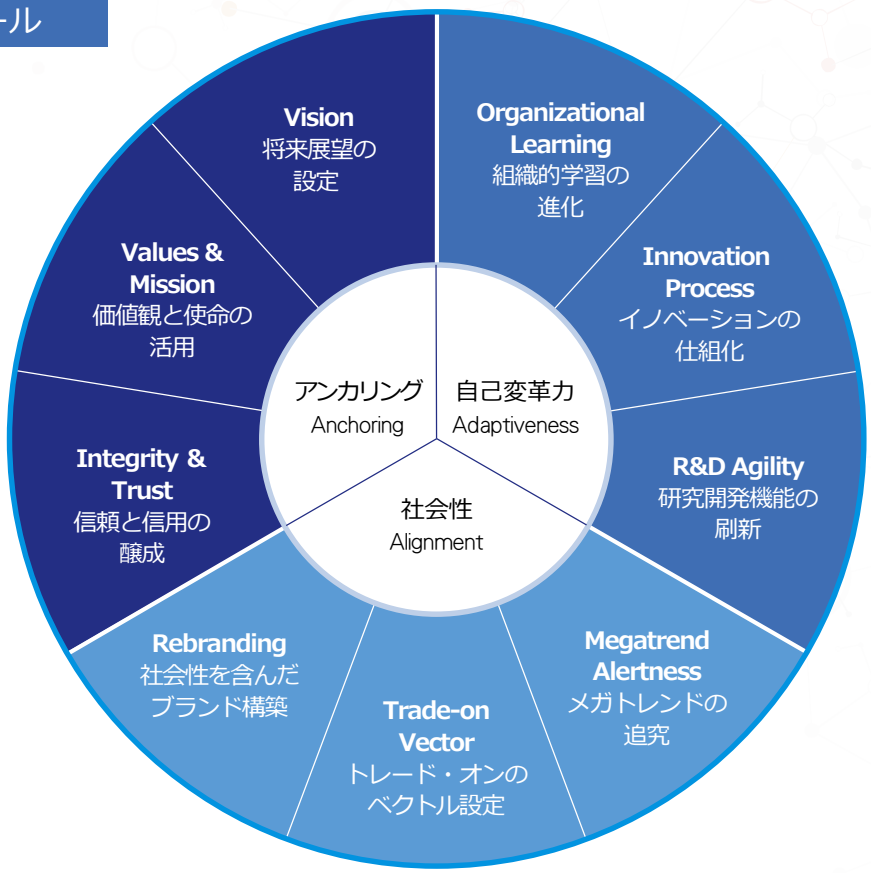
- トリプルA経営のフレームワークで、社会性をなぜ「CSR」ではなく、「Alignment（アラインメント）」ととらえているか
  —その意味することは？
- ズームアウト：「株式会社」の進化の3つのステージ
- ズームイン：ここ30年の間に求められた経営の進化
- 「トレード・オン」を目指す企業戦略とは。CSVなどとの違いとは。トレード・オンの戦略を打ち出している世界的企業
- 自社のCSR・環境活動と企業のレジリエンスの相関関係に関する自己診断（現在のCSR活動が組織本来のしなやかな強さに寄与しているかの確認）。グループ内共有により、他社の特徴との比較を行う
- イノベーション喚起型のCSR戦略に向けて—社内の団結力を高め、競争力の向上に向けて、どのような具体策が取れるか
- これからの企業に求められる「ダブル・エクセレンス」とは
  —性能的卓越（パフォーマンス・エクセレンス）＋社会的卓越（ソーシャル・エクセレンス）による訴求
- 新しいブランド構築・強化に向けた「3つの方策」—厚みと深みのあるブランドの構築に向けて（メッセージ／チャンネル／対象）

Alignment
社会性

卒業ワークに関するブリーフィング：ソリューションの検討について

※本講座修了者は、TACLが主催するマネジメント・イノベータ・ネットワークのメンバーになれます。

トリプルA経営概念
レジリエンスホイール



講師プロフィール

ピーター D. ピーダーセン Peter David Pedersen

リーダーシップ・アカデミーTACL代表
社団法人NELIS－次世代リーダーのグローバル・ネットワーク共同代表

1967年デンマーク生まれ。コペンハーゲン大学文化人類学部卒業。

●主な経歴

1988-1989 ドイツ、デュッセルドルフ市で日系企業に勤める。
1989 コペンハーゲン大学文化人類学部入学。
1990-1992 大学を休学し、日本で英会話の講師および通訳者・翻訳家として働く。
11か月にわたり、世界22か国を旅する。
1995 コペンハーゲン大学文化人類学部卒業。
1995-1998 東京にて、中小企業向けのコンサルティング、国際シンポジウムの企画・運営、雑誌の編集に従事。特に、中小企業の経営者にエコロジーと経営の接点をテーマとする。
1998-2000 「将来の社会・経済像」をテーマとして出版企画に従事。マレーシアのマハティール首相（当時）、シンガポールのリー・クアン・ユー元首相、経済学者のジョン・K・ガルブレイス、環境学者のレスター・ブラウン、社会学者のダニエル・ベル、未来学者のジョン・ネズビッツなどを訪問・取材し、日本向けの書籍を企画・監修する。経営学の生みの親ピーター・ドラッカー、未来学者のアルヴィン・トフラー、英国の元首相マーガレット・サッチャー、米国元国務長官ヘンリー・キッシンジャーなども日本に招聘する。
2000-2001 東京MXテレビ初の外国人ニュースキャスターとして、夜のメインニュースを担当。
2000 環境・CSRコンサルティングを手掛ける株式会社イースクエアを木内孝とともに設立、2011年まで代表取締役社長を務める。
日本を代表する企業、大学、経済団体、省庁などと、数百にわたるプロジェクトやコンサルティング案件に携わる。また、環境・LOHAS志向の新興企業や、志ある地方の経営者との協業にも積極的に取り組む。
LOHAS(健康と環境を志向するライフスタイル)やカーボン・ニュートラル／カーボン・オフセット、本来農業など、常に新しい時代を切り開くキーワードや思想をビジネスの世界に持ち込むべく、活動する。
2011 株式会社イースクエア社長を退任、共同創業者に就任
2014 リーダーシップ・アカデミーTACL代表に就任（㈱トランスエージェント内）。
2015 一般社団法人NELIS－次世代リーダーのグローバル・ネットワークの共同代表に就任。

著書に、『レジリエント・カンパニー』（東洋経済新報社、2015年）、『第５の競争軸』（朝日新聞出版、2009年）などがある。

開催概要

- 開催名　：マネジメント・イノベータ®養成講座～トリプルA経営研修～
- 開催日程：2019年2月22日（金）・3月1日（金）・3月8日（金）
  時間：13:30～18:00
- 開催場所：東京都内
- 参加対象：管理職・次世代リーダー・実務責任者
  （経営企画部、人事部、事業部門、 研究開発部門、 CSR担当部署、広報・マーケテイング、営業）
- 参加人数：25名様まで
- 参加費用：1社3名様参加 合計**200,000円**
  （最低でも2名様からの参加となります。2名様でも費用は200,000円となります）
  （4名様より1名様あたり 50,000円 追加料金、1社あたり最大1クラス5名様まで）
  ※消費税は別途ご負担となります。
  ※テキストとして書籍『レジリエント・カンパニー』が参加費用に含まれます。
- 主催　　：株式会社トランスエージェント
- お問合せ：株式会社トランスエージェント　東京都目黒区碑文谷５-14-13グレースビル2F
  TEL：03-3760-8715　FAX：03-5722-4633　メール：info@transagent.co.jp

お申し込みは、お電話・FAX・メールにて

株式会社トランスエージェント
www.transagent.co.jp

電話：03-3760-8715　E-mail：info@transagent.co.jp

マネジメント・イノベータ養成講座　申し込み用紙　**FAX：03-5722-4633**

貴社名

ご住所

窓口 代表者	お名前		ご連絡先	
	部署名		E-mail	

【参加人数】

名

The Academy for Conscientious Collaborative Creative Leadership. ALL RIGHTS RESERVED.